

# 竜王戦のおやつ 和洋7品決まる

富士宮市コンテスト

富士宮市は15日、10月28、29の両日に行われる将棋の第35期竜王戦七番勝負第3局で、藤井聰太竜王(20)と挑戦者の広瀬章人八段(35)に振る舞われるおやつの候補を決めるコンテストの結果を発表した。市内の菓子店な

どが出品した38品から選ばれた個性豊かな和菓子3品、洋菓子4品が対局中のおやつのメニュー表に並ぶ。

同市によると、竜王戦では2日間で最大4回、対局者におやつが提供される。藤井竜王が選ぶおやつは対局の

439票の投票があることから、市は候補作を選ぶコンテストを企画。7月に市内の菓子店や食品会社などから応募を募り、38品がエントリーした。

8月に市役所とインターネットで投票を受け付け、市民からの



上 竜王戦のおやつ候補作①おやつ候補作を試食する富士宮市の須藤秀忠市長=いずれも同市役所で

(お菓子の家もちのき)  
△幻の!!「黒いいちじく」  
△ショークリーム(モウ  
デルコーヒー)△メロ  
ンシャンテ(マルキ  
ズ洋菓子店)△タヌキ  
のケーキ(長崎屋洋菓  
子店)。

15日に富士宮対局実行委員会のメンバーが

選ばれた7品を試食し、いずれもおやつの候補として承認され

た。選ばれたのは、和菓子部門が富士の湧水から恋慕を募り、38品が林限界を越えて(華月×富士宮高校会議所)菓子処(藤太郎)△森一(富士見荘)、洋菓子部門がどうサンド

△富士のぐに雲海ゼリ

ー(富士見荘)、洋菓

子部門がどうサンド

と太鼓判を押し、「市政

80周年の記念事業とな

るので、引き続き多く

の市民に盛り上がりに

参加してもらいたい」と話した。【皆川真仁】